

こんふおーと便り

第 3 2 号

平成 2 6 年 7 月 1 日

発行者 田中 利征

スタッフ紹介

(スタッフ山岸)

2 月からこんふおーとのスタッフの一員として、働かせていただいている山岸です。

今まで全く介護の世界に関わったことがありません。そんな私がなぜ？介護の仕事に就こうと思ったかという、「誰かの役に立ちたい」と思ったのがきっかけです。まだまだ、分からないことも多く、失敗してばかりで皆様に助けて頂いている私ですが、いつか頼られる介護職員になりたいとながら日々 働かせていただいています。未熟者の私ですが、皆様宜しくお願い致します。

(スタッフ岡部)

こんにちは。最近、やっと夏らしくなってきて何かと日々充実しております新人の岡部と申します。

6 月上旬より、こちらで勉強させていただいており、不器用な自分を様々な面でフォローして下さる素敵な先輩職員、またご利用者様おひとりおひとりにも時には叱られ、また時には褒めていただき本当に良くして頂いています。

約1か月間が経過した現在、少しでもお役に立て、また必要とされる自分になっていれば幸いです。

こちらでお世話になる前に自身が漠然と考えていたものよりも「介護」は奥が深く、ご利用者様に満足していただく為にはどうしたら？と考えるとキリがありませんが結局、大切なのは個人の人間性なんだと思います。

学校や社会での他人との関わりにおいても、その個人の人間性が今後を左右する大きな要素であり、自身の人間性も高めていかないといけないと再認識させられました。

簡単に自身について紹介させていただきますと、出身は大阪府、好きな食べ物は肉、趣味はジョギングや水泳、筋トレなどにかく体を動かすことです。ただ、数年間のジョギングでの膝への負担により、日常生活に大きな問題は無いのですがジョギングはできない現状であり病院で診てもらったところ、全身麻酔をかけて手術、入院して数ヶ月リハビリすれば治ると言われましたが、さすがにそこまでは、、、(ˉˉ)

私も含め多くの方は病気や怪我を経験することで、はじめて健康の有難み、また日々の運動や食生活への気

配りの大切さを痛感するのでしょうか。正しい知識を学び、予防や改善を心がけていきたいですね。

人間、生きていく中でどうしても慣れないことも多々ありますが、それも全て次のステップへの絶好の機会だと捉え、そして何より自身の周りのすべての人達に感謝し、周りに与えられてばかりではなく与えられる側の人間になれるように一生懸命精進します。どうぞ宜しくお願い致します。

<コメント>

今回 若いお二人がこんふおーとスタッフの一員になれたことに感謝しております。

何事も慣れないことばかりで大変かと思いますが一日一日大切に過ごしました、楽しんで介護の仕事をしていただければと思います。これからも宜しくお願いします。

レク・レク・レクリエーション

最近、ご利用者様と盛り上がっているゲームは、「ピンポンホッケー」です。

テーブルでテッシュボックスをラケット代わりに使いピンポン玉を打つゲームです。対戦方法は、シングル・ダブルスでもどちらでも楽しめるゲームです。

アイスホッケーと卓球がミックスしたものと考えていいと思います。

無理せず、どなたでも簡単にチャレンジできるゲームですので皆様挑戦してみたいはいかかでしょうか？

自然の恵み頂きました

ふき取りの場面です。

もう少し元気の良いときは、よくふき取りに出かけたものだ・・・と話しながらふき取りを楽しんでいました。



このふきは、上等だ！(笑い)

と、話しながら作業をされているようですね♪

002-8074

札幌市北区あいの里4条5丁目4-10

デイサービスセンター・ヘルパーステーション

株式会社こんふおーと 011-776-6888